

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成27年3月26日(2015.3.26)

【公表番号】特表2014-526898(P2014-526898A)

【公表日】平成26年10月9日(2014.10.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-056

【出願番号】特願2014-527141(P2014-527141)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)
 C 0 7 K 16/18 (2006.01)
 C 1 2 N 1/15 (2006.01)
 C 1 2 N 1/19 (2006.01)
 C 1 2 N 1/21 (2006.01)
 C 1 2 N 5/10 (2006.01)
 C 1 2 P 21/02 (2006.01)
 C 0 7 K 1/14 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)
 A 6 1 K 39/395 (2006.01)
 A 6 1 P 37/06 (2006.01)
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 A
 C 0 7 K 16/18 Z N A
 C 1 2 N 1/15
 C 1 2 N 1/19
 C 1 2 N 1/21
 C 1 2 N 5/00 1 0 1
 C 1 2 P 21/02 C
 C 0 7 K 1/14
 A 6 1 P 43/00 1 1 1
 A 6 1 K 39/395 D
 A 6 1 K 39/395 N
 A 6 1 P 37/06
 A 6 1 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月2日(2015.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

OX40に結合し、(a) SEQ ID NO: 25のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR1と；(b) SEQ ID NO: 26のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR2と；(c) SEQ ID NO: 27のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR3と；(d) SEQ ID NO: 32のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR1と；(e) SEQ ID NO: 33のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR2と；(f) SEQ ID NO: 34のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR3とを含む、単離された抗体またはその抗原結合部

分。

【請求項 2】

前記抗体が、SEQ ID NO: 29のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域と、SEQ ID NO: 36のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域とを含む、請求項1記載の単離された抗体またはその抗原結合部分。

【請求項 3】

前記抗体が、SEQ ID NO: 45のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域と、SEQ ID NO: 47のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域とを含む、請求項1記載の単離された抗体またはその抗原結合部分。

【請求項 4】

モノクローナル抗体である、請求項1～3のいずれか一項記載の抗体。

【請求項 5】

ヒト化されている、請求項1～4のいずれか一項記載の抗体。

【請求項 6】

OX40受容体の特異的に結合させかつOX40受容体を刺激する能力を保持する、請求項1～5のいずれか一項記載の抗体の抗原結合部分。

【請求項 7】

請求項1～6のいずれか一項記載の抗体またはその抗原結合部分をコードする、単離された核酸。

【請求項 8】

請求項1～6のいずれか一項記載の抗体またはその抗原結合部分をコードする核酸を含む、宿主細胞。

【請求項 9】

請求項8記載の宿主細胞を培養する段階を含む、抗体またはその抗原結合部分を作製する方法。

【請求項 10】

前記宿主細胞から前記抗体またはその抗原結合部分を回収する段階をさらに含む、請求項9記載の方法。

【請求項 11】

癌の治療のための請求項1～6のいずれか一項記載の抗体またはその抗原結合部分を含む、薬学的組成物。

【請求項 12】

薬学的に許容される担体中に請求項1～6のいずれか一項記載の抗体またはその抗原結合部分を含む、薬学的組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

本明細書において教示される抗OX40抗体のいずれかをコードする単離された核酸もまた、本明細書において提供する。さらに、それぞれが、本明細書に記載される抗OX40抗体のいずれかをコードする核酸を含む宿主細胞を本明細書において提供する。抗体が産生されるように宿主細胞を培養する段階、および/または該宿主細胞から抗体を回収する段階を含む、抗体を作製する方法(本明細書に記載される抗OX40抗体のいずれかをコードする核酸を含む宿主細胞など)をさらに提供する。

[本発明1001]

OX40に結合し、(a) SEQ ID NO: 1のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR1と；(b) SEQ ID NO: 2のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR2と；(c) SEQ ID NO: 3のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR3と；(d) SEQ ID NO: 7のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR1と；

(e) SEQ ID NO: 8のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR2と；(f) SEQ ID NO: 9のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR3とを含む、単離された抗体。

[本発明1002]

OX40に結合し、(a) SEQ ID NO: 13のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR1と；(b) SEQ ID NO: 14のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR2と；(c) SEQ ID NO: 15のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR3と；(d) SEQ ID NO: 19のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR1と；(e) SEQ ID NO: 20のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR2と；(f) SEQ ID NO: 21のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR3とを含む、単離された抗体。

[本発明1003]

OX40に結合し、(a) SEQ ID NO: 25のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR1と；(b) SEQ ID NO: 26のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR2と；(c) SEQ ID NO: 27のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域CDR3と；(d) SEQ ID NO: 32のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR1と；(e) SEQ ID NO: 33のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR2と；(f) SEQ ID NO: 34のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域CDR3とを含む、単離された抗体。

[本発明1004]

OX40と結合しSEQ ID NO: 7もしくは19のアミノ酸配列を含む、単離された抗体、または、SEQ ID NO: 7もしくは19のアミノ酸配列と90パーセントの相同性を有するアミノ酸配列を含む、抗体。

[本発明1005]

OX40と結合しSEQ ID NO: 8もしくは20のアミノ酸配列を含む、単離された抗体、または、SEQ ID NO: 8もしくは20のアミノ酸配列と90パーセントの相同性を有するアミノ酸配列を含む、抗体。

[本発明1006]

OX40と結合しSEQ ID NO: 9もしくは21のアミノ酸配列を含む、単離された抗体、または、SEQ ID NO: 9もしくは21のアミノ酸配列と90パーセントの相同性を有するアミノ酸配列を含む、抗体。

[本発明1007]

OX40と結合しSEQ ID NO: 1もしくは13のアミノ酸配列を含む、単離された抗体、または、SEQ ID NO: 1もしくは13のアミノ酸配列と90パーセントの相同性を有するアミノ酸配列を含む、抗体。

[本発明1008]

OX40と結合しSEQ ID NO: 2もしくは14のアミノ酸配列を含む、単離された抗体、または、SEQ ID NO: 2もしくは14のアミノ酸配列と90パーセントの相同性を有するアミノ酸配列を含む、抗体。

[本発明1009]

OX40と結合しSEQ ID NO: 3もしくは15のアミノ酸配列を含む、単離された抗体、または、SEQ ID NO: 3もしくは15のアミノ酸配列と90パーセントの相同性を有するアミノ酸配列を含む、抗体。

[本発明1010]

SEQ ID NO: 5もしくは17のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域と、SEQ ID NO: 11もしくは23のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域とを有する抗体によって、またはそれらと少なくとも90パーセントの相同性を有するアミノ酸配列を有する抗体によって認識されるOX40上のエピトープに結合する、単離された抗体。

[本発明1011]

OX40と結合し、軽鎖可変領域を含み、該軽鎖可変領域が、SEQ ID NO: 7もしくは19、SEQ ID NO: 8もしくは20、SEQ ID NO: 9もしくは21のアミノ酸配列を含むCDRを有する、単離された抗体、または、それらと少なくとも90パーセントの相同性を有するアミノ酸配列を有する、抗体。

[本発明1012]

OX40と結合し、重鎖可変領域を含み、該重鎖可変領域が、SEQ ID NO: 1もしくは13、SE

Q ID NO: 2もしくは14、SEQ ID NO: 3もしくは15のアミノ酸配列を含むCDRを有する、単離された抗体、または、それらと少なくとも90パーセントの相同性を有するアミノ酸配列を有する、抗体。

[本発明1013]

本発明1001～1012のいずれかの抗体をコードする、単離された核酸。

[本発明1014]

本発明1001～1012のいずれかの抗体をコードする核酸を含む、宿主細胞。

[本発明1015]

本発明1014の宿主細胞を培養する段階を含む、抗体を作製する方法。

[本発明1016]

前記宿主細胞から前記抗体を回収する段階をさらに含む、本発明1015の方法。

[本発明1017]

医薬として使用するための、本発明1001～1012のいずれかの抗体。

[本発明1018]

自己免疫疾患の治療に使用するための、本発明1001～1012のいずれかの抗体。

[本発明1019]

癌の治療に使用するための、本発明1001～1012のいずれかの抗体。

[本発明1020]

癌または自己免疫疾患を治療するための医薬の製造における、本発明1001～1012のいずれかの抗体の使用。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】配列表

【補正方法】変更

【補正の内容】

【配列表】

2014526898000001.app